



兵 肢 協 会 報

発 行 所

〒651-0062
神戸市中央区坂口通2丁目1-1
兵庫県福祉センター内

兵庫県肢体不自由児者協会

T E L 078-241-9907
F A X 078-241-9908
E-mail:hyoshikyo@nifty.com
URL:<http://hyoshikyo.d.dooo.jp>



**療育キャンプの話を楽しそうにされていた
坂田先生、原田先生を思い出して！**

一般財団法人
兵庫県肢体不自由児者協会 副理事長

司 馬 良 一

筆者は兵庫県肢体不自由児者協会の推薦で、昨年11月、兵庫県知事より「福祉功労者」、12月、厚生労働大臣より「更生援護功労者」の表彰をいたしました。当協会の仕事（会報の左下に記載）が評価されたのだと思いります。当協会の歴代会長（理事長、役員、職員並びに多くの関係者）に心より感謝申し上げ、ともに喜びたいと思います。

当協会の源流を思い返してみたいと思います。大正の終わりごろに、ご存じのように、東京大学整形外科教授の高木憲次先生が「療育」ということばを使い、肢体不自由児の自立を支援する重要性を説かれました。具体的には、医療面では、昭和17年東京で整肢療護園を設立され、社会面では昭和23年日本肢体不自由児協会（当協会の全国組織）を設立され、今までいふ児童福祉の先駆となりました。この「療育」という考案が全都道府県に広がり、兵庫県では、病院と福祉施設の機能を持つ肢体不自由児施設「のじぎく園（後ののじぎく療育センター）」が開園し、当時の神戸医科大学（現神戸大学）整形外科教授の柏木大治先生が初代園長に着かされました。兼務であつたため、副園長の坂田政泰先生が実務をされていました（後の園長）。同時に肢体不自由児養護学校が併設され、学校に行きながら医療を受けられることができる体制が出来上がりました。その翌年、昭和34年、福

祉面でも兵庫県肢体不自由児協会（当協会）が設立され、初代会長に内科医の大児民博先生が着かれました。高木先生は整形外科学会などを通じて「療育」に対する協力を要請され、全国の大学の整形外科は担当分野の一つとして肢体不自由児施設の支援をするようになりました。当協会の初代会長の大児民博先生の弟さんの大児民和先生は九州大学の整形外科教授であり、その弟子の柏木先生（当協会第3代会長）が教授として九州から神戸に赴任されたことで、当協会と神戸大学整形外科とは強いつ

ながりができたといえます。天児会長は内科医であつたことから整形外科医の原田義昭先生（後ののじぎく療育センター副院長）が強い助人となつておりました。

筆者は神戸大学整形外科おりましたので、昭和40～50年代の当協会の「療育」の様子をはたから見せてもらつていきました。坂田先生、原田先生が力を入れていたのは療育キャンプでありました。キャンプでは一人ひとりの身体的、知的発達の状態や日常生活の中での保護者とのかかわる状態を細かく観察できる、また、保護者、学校職員、ボランティアたちと話ができるなど多くの利点があり、さらに歩進めて、巡回療育事業にもつなげて行けたといつておられました。坂田先生も、原田先生もよくキャンプの話をされていました。楽しそうに。でも、坂田先生は当協会の第4代副会長の在任中に亡くなられ、原田先生は天児会長が亡くなられるのを見届けられ、当協会から手を引いてあります。その後当協会と整形外科とのつながりが薄れています。キャンプに対する当協会の支援は続いているものの、実態は把握できておりません。鄭理事長がいつかの会報で、当協会の対象者が限られてきていたことの指摘がありました。キャンプに限らず、肢体不自由児者との接点を見つけることが大事であると思います。そして当事者、保護者、学校関係者、福祉・医療関係者、有識者、協力者など（当協会理事・評議員）で今の時代、当協会のさらなる発展のために、何が求められてるのか知恵を出していただきたいのです。

肢 体 不 自 由 児 者 協 会 は

- 一 肢 体 不 自 由 児 者 の 愛 護 思 想 の 普 及
- 二 肢 体 不 自 由 児 者 の 療 育 相 談 及 び 更 生 相 談
- 三 肢 体 不 自 由 児 者 の 教 育 の 援 護
- 四 肢 体 不 自 由 児 者 の 激 励 慰 安
- 五 肢 体 不 自 由 児 者 の 楽 し み の 発 行 及 び 幹 旋
- 六 肢 体 不 自 由 児 者 の 福 裕 保 険
- 七 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 八 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 九 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 十 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 十一 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 十二 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 十三 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 十四 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 十五 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 十六 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 十七 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 十八 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 十九 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 二十 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 二十一 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 二十二 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 二十三 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 二十四 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 二十五 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 二十六 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 二十七 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 二十八 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 二十九 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 三十 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 三十一 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 三十二 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 三十三 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 三十四 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 三十五 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 三十六 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 三十七 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 三十八 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 三十九 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 四十 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 四十一 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 四十二 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 四十三 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 四十四 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 四十五 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 四十六 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 四十七 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 四十八 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 四十九 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 五十 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 五十一 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 五十二 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 五十三 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 五十四 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 五十五 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 五十六 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 五十七 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 五十八 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 五十九 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 六十 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 六十一 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 六十二 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 六十三 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 六十四 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 六十五 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 六十六 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 六十七 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 六十八 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 六十九 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 七十 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 七十一 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 七十二 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 七十三 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 七十四 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 七十五 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 七十六 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 七十七 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 七十八 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 七十九 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 八十 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 八十一 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 八十二 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 八十三 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 八十四 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 八十五 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 八十六 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 八十七 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 八十八 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 八十九 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 九十 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 九十一 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 九十二 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 九十三 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 九十四 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 九十五 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 九十六 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 九十七 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 九十八 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 九十九 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険
- 一百 肢 体 不 自 由 児 者 の 痘 痘 保 険